

10月23日

テーマ：「わたしはまことのぶどうの木」

聖書箇所：ヨハネの福音書 15章1節～11節

◆今日のみことば

わたしはぶどうの木で、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないからです。

ヨハネの福音書 15章5節

◆メッセージ

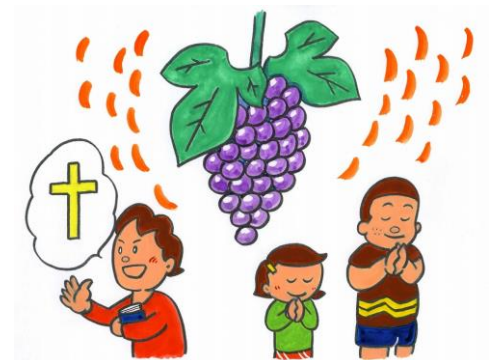
たくさんぶどうの贈り物がありました。食べると甘くておいしいぶどうでした。甘くておいしいぶどうを食べると、うれしくなりますね。このようなおいしいぶどうは、どのようにしてできるのでしょうか。おいしいぶどうの実ができるには、枝がぶどうの木にしっかりとつながり、ぶどうの木から栄養をもらうことが大切です。そうすれば、ぶどうの木の枝に甘くておいしいぶどうの実ができるのです。



イエスさまは、「わたしは、まことのぶどうの木です。」と言われました。そして、「あなたがたは、ぶどうの木につながっている枝です。」とも言っておられます。イエスさまがぶどうの木なんですね。私たちは木につながっている「枝」であり、木からぶどうをつくるための栄養をいっぱい受けて実がなってゆきます。

「枝」は、ぶどうの木につながっている時にだけ、おいしい実ができます。ですから、私たちは、イエスさまがぶどうをつくってくださることを信じて、ただイエスさまにつながっていることが大切です。イエスさまにつながるとは、私たちが毎日みことばを読んでイエスさまがどんなかたであるのかを知り、イエスさまとなんでもお話しし（祈り）、どんな時でもイエスさまを信じていくことです。

そうするとその時に、イエスさまの「愛」や「喜び」という実が私たちの中にも実ってゆきます。それは、私たちが、イエスさまといつもつながっていることによってそうなるのです。ぶどうの木であるイエスさまにいつもつながって、たくさんの実を実らせてゆきたいですね。



◆お祈り

「イエスさまは、まことのぶどうの木です。イエスさまといつもつながっていることによって実を実らせてください。」

(金沢めぐみ教会牧師 片山修司)